

自律して学び続ける子どもの育成～自分に合ったペースや方法で学ぶことを通して～
3年 社会科「店ではたらく人」
めあてをもって見学し、調べたことをまとめよう。

授業の様子

3年2組



スーパーマーケットへ見学に行く前に、各自で疑問に思う点を付箋に書き出し、学級で共有しました。その疑問を、値段、品ぞろえ、安心・安全、品物を売る以外などとカテゴリー別に分けて確認しました。

見学前に思った疑問→実際に見たり聞いたりしてわかったこと→なぜそのように店は工夫しているのかを表にまとめました。一人一人が何をしてくるのかを自分で決めたことで、意欲的に問題解決をすることができていました。

3年1組



スーパーマーケットの工夫について、調べたことをまとめました。

新聞、ポスター、劇、クイズ、プレゼン、スピーチの中から自分のまとめやすい形を選んで、まとめました。タブレット PC の扱いが得意な子は、タブレット PC を使って、写真を取り込んだり、見やすいレイアウトを考えたりしていました。また、劇は、2・3人のグループを作って考えていました。

それぞれ、自分の得意なまとめ方を選んだので、意欲的に学習に取り組むことができていました。

3年3組



これまでに学んだスーパーマーケットの工夫をきっかけにして、身の回りにある他の販売店の工夫についてまとめました。自分で見つけたことやインターネットで調べたことをタブレット PC の共有ノートに書き出しました。そこからスーパーマーケットと共通する工夫、スーパーマーケットとは異なる工夫と色分けしました。様々な販売店の工夫を知り、自分たちの生活に深く関わりがあることがわかりました。自分が選んだ販売店について調べたことで、意欲的に活動することができました。

成果と課題

- 見学のめあてごとにグループに分かれて見学したことで、ポイントをしばって見学をしたり、まとめたりすることができました。
- 自分なりのめあてをもって学習に取り組んだことで、「店ではたらく人について見てきたよ。」や、「学習プリントを見ながら、まとめを作っていますか？」など、単元を通して課題を解決しようと、取り組むことができました。
- スーパーマーケットという店舗の学習からさらに他の販売店を調べるといふ学習を取り入れたことで、比較、検討して「店ではたらく人」について学習を深めることができました。
- 個々のめあてをもたせたことで、気付きや考えが広範囲に広がり、店で働く人の工夫についてまとめることが難しかったです。個々の考えを全体でまとめる話し合いを進め、さらに考えを深めることができればよいと感じました。